

取組名	「自分たちの住んでいる町を知ろう」～災害図上訓練（D I G）を通して～		
特徴	地域防災をテーマとした小中学生参画による福川中学校区合同学校運営協議会		
学校名	周南市立福川中学校	期日	平成30年8月2日（木）

### 1 ねらい

- 小中学生の参画により、福川中学校区合同学校運営協議会の充実を図る。
- 災害図上訓練（D I G）を通して、地域の危険箇所を知るとともに、防災資源等を確認し、防災意識及び防災ネットワークの形成を図る。



D I Gとは？

### 2 概要

#### (1) 取組の流れ

平成28年度に地域と学校が連携した小中合同防災訓練（煙霧体験や給水体験等）を、昨年度は周南市地域ぐるみの防災キャンプ（福川中体育館で避難所生活体験）を実施した。今年度は、防災教育の継続と地域防災の一層の活性化を目的として福川中学校区合同学校運営協議会での災害図上訓練（D I G）を実施することとなった。



アイスブレーキング

#### (2) 当日の流れ（13:35～15:35）

講師：周南市防災アドバイザー 城 浩之 様

- ①東日本大震災の実際のDVDの視聴
- ②福川地区の防災に関する講話
- ③アイスブレーキング（1人30秒で）  
「名前」「好きな食べ物」「どんな災害を知っているか」
- ④災害図上訓練（D I G）

- ・班構成…福川中学校区3ブロック（計10班）
- ・準備物…A1×2倍の白地図、ハザードマップ（津波、洪水、土砂災害、高潮の4種類）、発表用紙、マジック一式、付箋一式

ア D I Gについての簡単な説明と進行ルールの説明（講師）

イ 活動、意見交換（熟議）

- ・町の構造（鉄道、主要道路、路地、広場、公園、オープンスペース、水路・河川・海等）
- ・物的防災資源等（官公署・医療機関等、防災上プラスに働く施設設備等）

等を順番に白地図に着色作業・意見交換

ウ 発表

- ・前半…「強み」「弱み」「自然」
- ・後半…作成したハザードマップから思うこと

エ まとめ（講師）



活動（町の構造等の着色）



意見交換（熟議）

### 3 成果と今後の課題等

#### (1) 成果

初めて福川中学校区合同学校運営協議会に小中学生の参画が実現し、児童生徒の視点からの貴重な意見を聞くことができ、地域の方、教職員、児童生徒が一堂に会して熟議する貴重な時間となった。また、災害図上訓練（D I G）により「災害を知る」「町を知る」「人を知る」ことで、地域の防災力、災害への強さ、弱さを認識し、防災に対して今後どのように対応していけばよいのかを理解する一助となった。



各班発表

#### (2) 課題

今回の取組を次に繋げるステップとしてどう考えていくか、形を変えた継続した地域防災としての取組・事業を地域ぐるみでどう実践していくかが今後の課題である。